

# 田原小だより



第682号

令和4年4月28日

台東区立田原小学校

校長 佐藤 貴生



## 浅草は田原町 たわら学校 人ぞ知る

副校長 地平 憲司

新年度が始まり、新しい1年生を迎えて早1か月、学校は日々活気が高まっています。職員室のすぐ前が音楽室ということもあり、子供たちが楽しく歌っている様子がすぐに伝わってきます。また、1年生の教室からは、校歌がよく聞こえてきます。1年生が「田原っ子」の仲間入りをするために一生懸命校歌を覚え、歌っている様子は、本当に可愛らしく微笑ましいです。私自身も早く校歌が歌えるようにしたいと思います。

さて、地域・保護者の方々にとっては馴染み深い校歌ですが、始業式で初めて耳にした私にとって、1番から3番までの歌詞の締め「浅草は田原町 たわら学校 人ぞ知る」がとても心に響きました。早速、校歌について調べてみました。創立百周年記念誌を紐解くと、本校の校歌は、昭和26（1951）年、創立40周年を記念して作られたことがわかりました。現在111周年ですから、昭和、平成、そして令和へと70年にわたって歌い継がれてきたことになります。町の景色は、少しずつ変わっても、「浅草は田原町 たわら学校 人ぞ知る」に込められた思いは、今、元気に歌い始めた1年生に受け継がれるのだと思います。この素敵な校歌を大切にしていきたいです。

右下掲載の「節句飾り」は、地域の方から寄贈されたものです。堂々としたとても立派なもので、登校した子供たちも思わず立ち止まり、眺めています。そして、明日29日からは、「黄金週間」が始まります。子供たちには、新学期ならではの緊張感や疲れをここでいったんリセットして欲しいと思います。また、東京随一の観光地である浅草には、多くの人を訪れる「黄金週間」ですので、安全・安心の生活も心掛けてほしいと思います。休みが明けたら、新緑さわやかな中で、学習に、運動に、そして遊びに、また精一杯取り組んでほしいです。

5月の後半には、5年生が楽しみにしている「霧ヶ峰移動教室」も控えています。子供たちの笑顔のために教職員一同、「チーム田原」で頑張っています。ご支援・ご協力の程よろしく申し上げます。



### ◇◆◇生活指導部より◆◆◇

生活指導部 高橋 浩之

4月の生活指導目標は「田原小学校のきまりを守ろう」でした。子どもたちと田原小学校の約束を各クラスで確認したことで、チャイム着席や服装、廊下の歩き方のきまりを守ろうとする様子が見られました。良い雰囲気での一年のスタートがきれたと感じています。

5月の生活指導目標は「気持ちの良いあいさつと返事をしよう」です。返事をするということは、しっかり話を聞いているということを手伝いに伝え、責任をもって行動するという意味でとても大切だと考えています。ご家庭でも「あいさつ」や「返事」について話題にさせていただき、毎日の習慣として実践していただけると嬉しいです。どうぞよろしくお願ひいたします。